

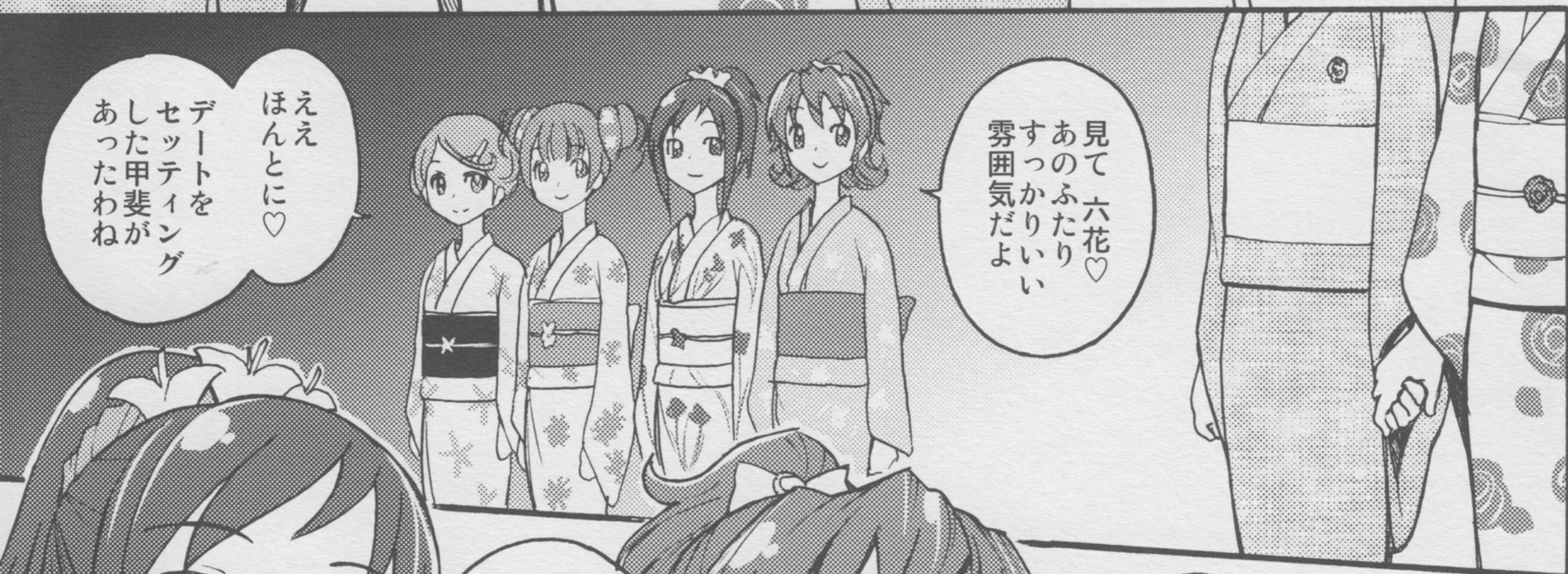
JAMKINGDOM PRESENTS
ADULT ONLY



あぐ×エル
プチ マリアージュ



ぎゅっ...

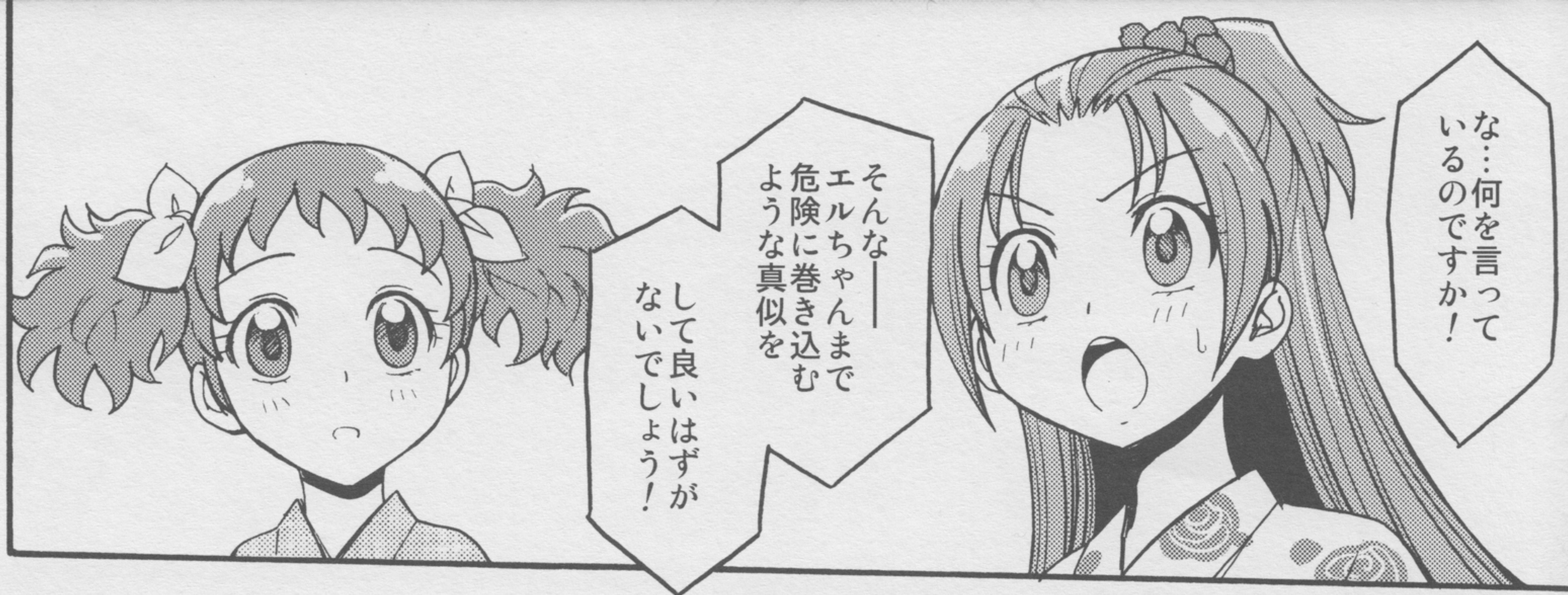


見て六花♡
あのふたり
すっかりい
雰囲気だよ

ええ
ほんとに♡
デートを
セットを
した甲斐が
あったわね

ねえ
亜久里ちゃん
もう
教えてあげても
いいんじゃない？
亜久里ちゃんの
あたしたちの秘密♪

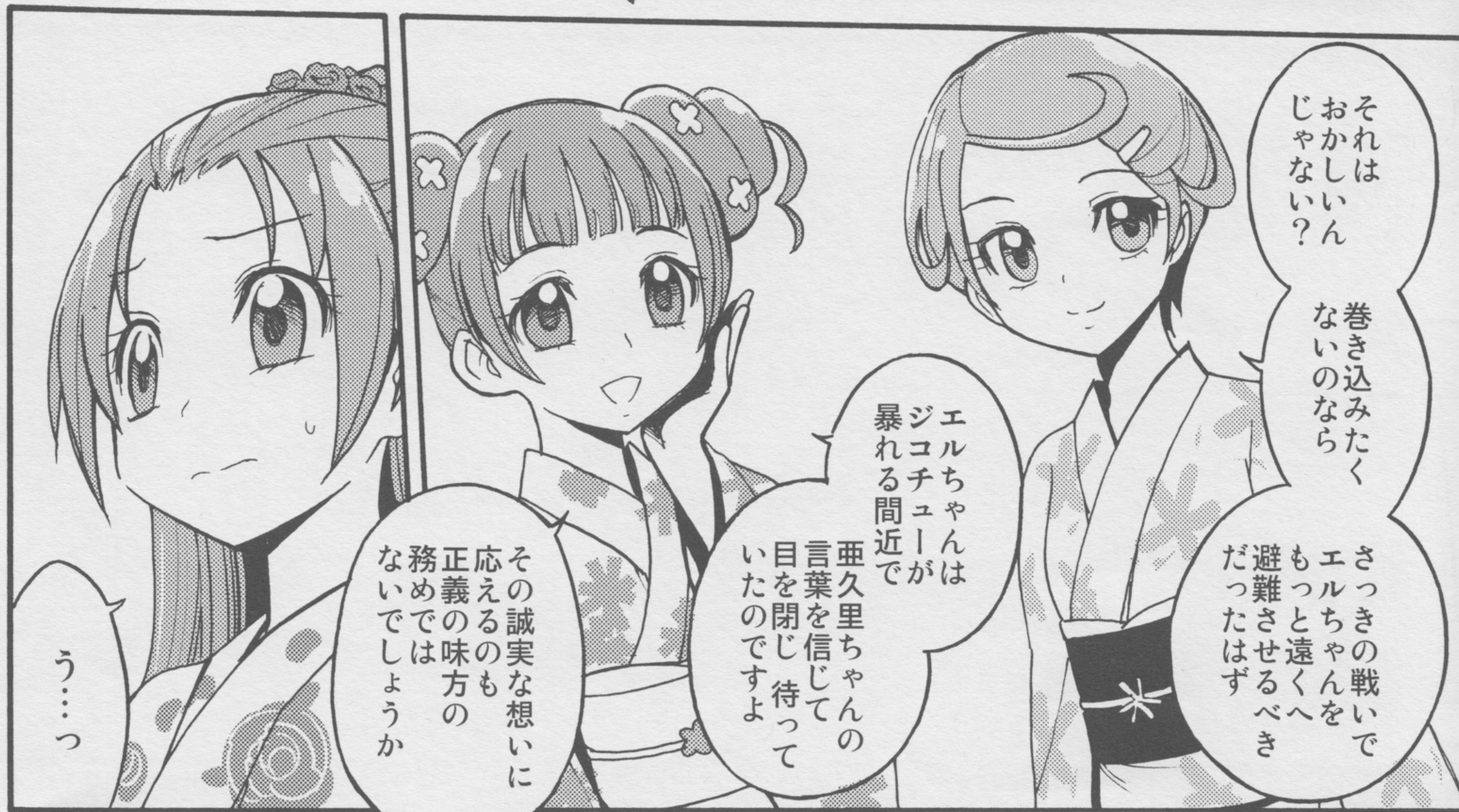
そうそう♪
エルちゃんには
それを知る資格が
十分にあると
思うんだけどなあ



な…何を言っているのですか!

そんな—
エルちゃんまで
危険に巻き込む
ような真似を

して良いはずが
ないでしょう!



それは
おかしいん
じゃない?

巻き込みたく
ないのなら

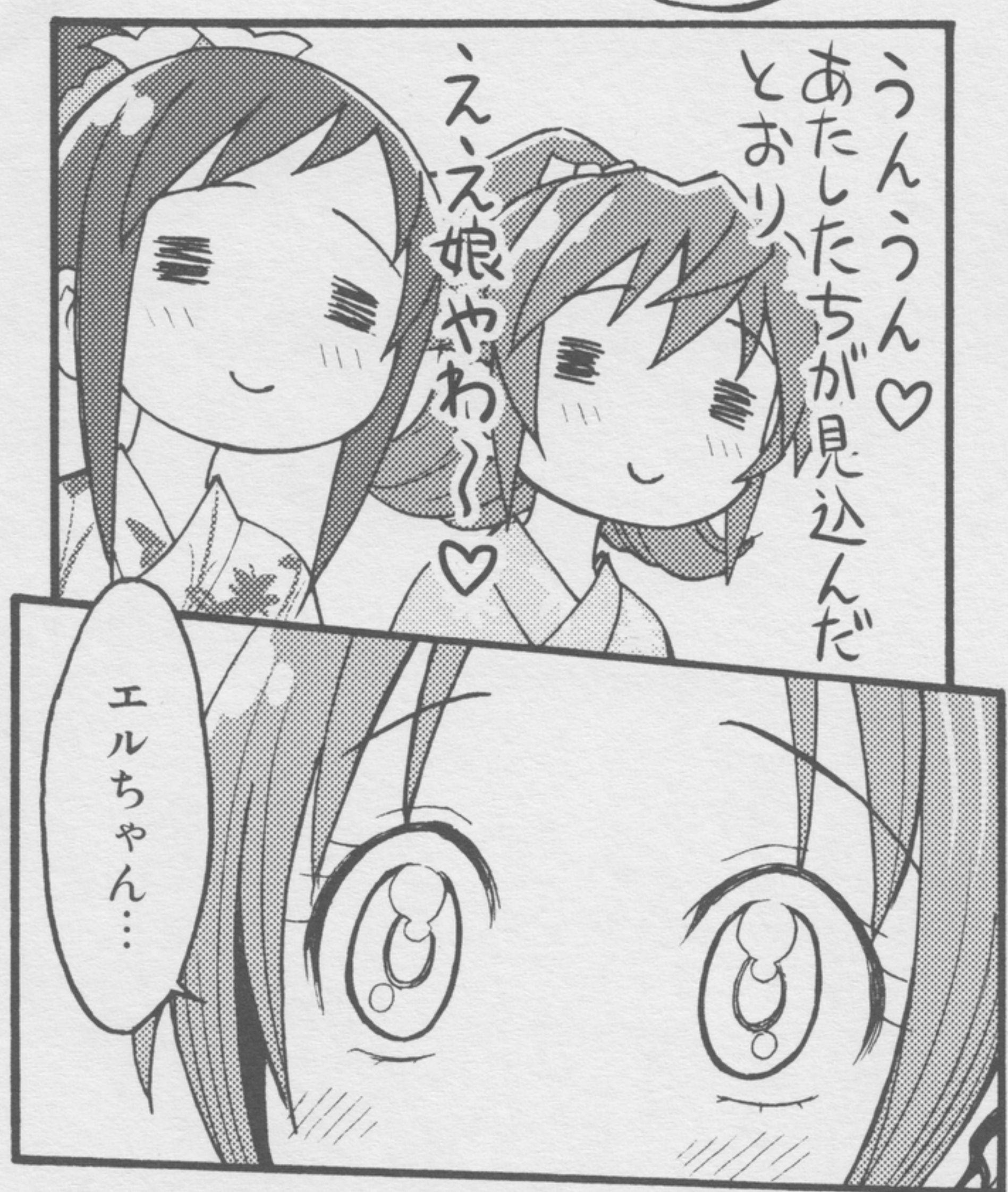
さっきの戦いで
エルちゃんを
もつと遠くへ
避難させるべき
だったはず

エルちゃんは
ジコチューが
暴れる間近で

亜久里ちゃんの
言葉を信じて
目を閉じ待って
いたのですよ

その誠実な想いに
応えるのも
正義の味方の
務めでは
ないでしょうか

う…っ



うんうん♡
あたしたちが見込んだ
とおり♡

ええ娘やあ♡

エルちゃん…



や…やめて
下さいっ!

亜久里ちゃんなら
秘密にしたいです

私…そんな
軽い気持ちで
亜久里ちゃんを
信じましたわけじゃ
ありません!



聞いて
くれますか?
エルちゃん

亜久里
ちゃん……!

あなたはなら
私の秘密を
知ってほしい……
いま心から
そう思えます

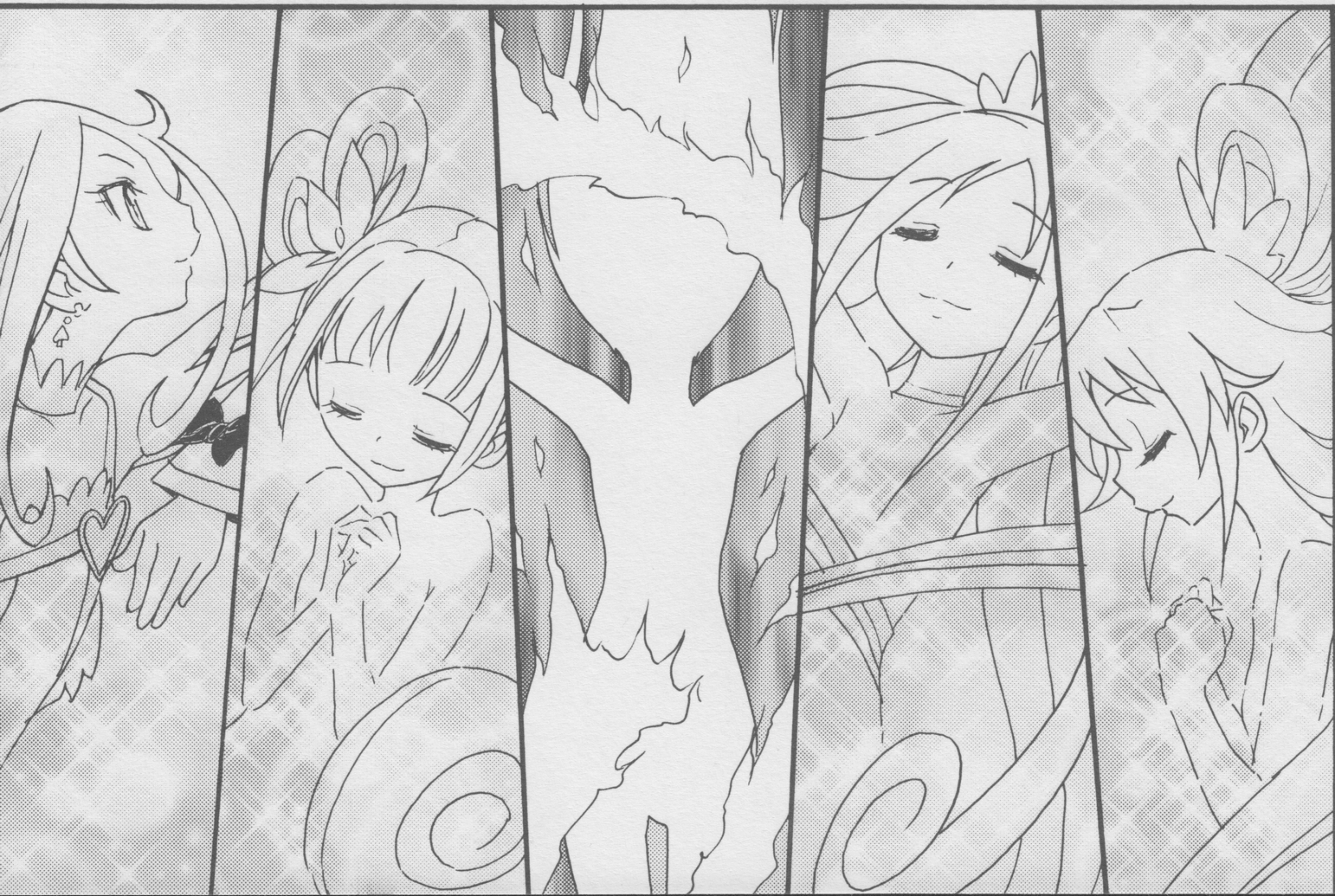
私はひどい
ジコチューを
押し付ける
ところでした

エルちゃんが
信頼してくれる
のをいいことに

どうやら——
またみなさんに
教えられて
しまいましたね



プリキュア
ラブリンク!
プリキュア
ドレスアップ!



響け 愛の鼓動!

ドキドキ
プリキュア!!

き…聞いた
ことあるよ

最近 学校でも
噂になってる…
怪物と戦う
女の子たちの話

まさかそれが
亜久里ちゃん
とお姉さんたち
だったなんて…

じゃあ—
夏祭りの怪物を
倒したのも
亜久里ちゃん
だったんだね…!



ええ...その
とおりです

でもね
秘密はこれだけ
ではないの

それについては
できれば
エルちゃんと
ふたりっきりで
お話ししたい...



ありがとうございます...
エルちゃんは
本当に優しい
女の子ですね

そ...そんな...
私なんて...



私のこと...
もう一度信じて
くれますか...?

もちろんだよ!
亜久里ちゃん!

うわー
きれい



では...失礼して
私たちは上の階で
大事なお話を...
まいります

みなさんは
こちらの階で
どうぞ
ごゆっくり♡

おしあわせに〜♡



エルちゃん…
あなたの愛が
私をより強く
成長させて
くれました

今度は
私の愛を
受け取って
下さい…♡

はい…!
亜久里ちゃん…
キュア
エースさま…♡

ビキ

ビキ

ビキ



あ

あは…あ

ちやぱ

ちや



エルちゃんの
口唇…とても
甘いね

ん…

for no



は…む

ん…あは…

しちや

ちやぱ



そして最後の秘密は――

私の変身は5分で解けてしまうの

これがもうひとつの秘密……

ほわわわ
わわわ



プリキュアに変身する力と引き換えに

私たちの身体にはこれが……生えてしまうのです

男の子の身体に付いている……おちんちんが

え……っ！
これって……
そうなの！？

ということはまさか――
亜久里ちゃんは男の子に……

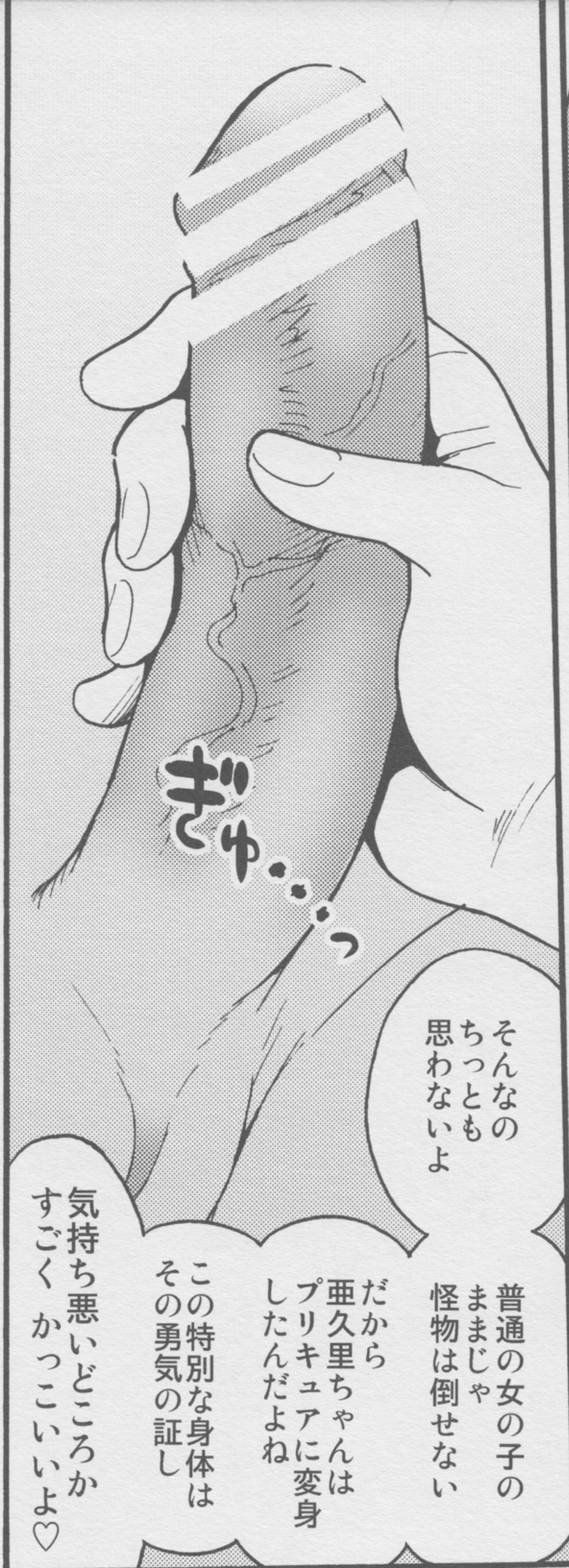
いいえ……女の子の部分もちゃんとありますふたなり――と
言うらしいですわ

六花が医学書で教えてくれました



そ
そ
う
な
ん
だ
…
び
つ
く
り
し
た
あ

でも——
亜久里ちゃんに
これが生えてる
のって
なんだかすごく
自然な感じが
するなあ……♡



そんなの
ちっとも
思わないよ

普通の女の子の
ままじゃ
怪物は倒せない

だから
亜久里ちゃんは
プリキュアに変身
したんだよね

この特別な身体は
その勇気の証し

気持ち悪いどころか
すごくかっこいいよ♡



あ……
ごめんね
勝手に
触って……

い……いえ
構いません

でも……あの……
気持ち悪く
ないの……？



亜久里ちゃんが
してほしいこと
なら何でもして
あげるからね♡



あ……ああ……
エルちゃん♡

もし……イヤじゃ
なかったら

もっとさすったり
しごいたり——
舐めたりして
くれませんか……？



あま...あま

ちゅく...

こんな感じで
いいのかな...?
亜久里ちゃん

あう

あう
あう



ん...ふ

はむ

はむ

は...はい♡
そうです...っ
そこをもっと
丹念に...♡

はあ...んあ...
すごく...
きもちいい♡
エルちゃんの
愛が...伝わって
きます...う♡

あう



エルちゃん...
私...わたくしは
もう...っ

あはああ
あはああ
♡♡

びびる...

あう...
あう...

あう...
あう...



でも…すごく
おいしい…♡

お腹の奥が
キュンキュン
する…♡



何だろう
この…白いの

おちんちんから
こんなのが
出るなんて…

甘ずっぱくて
ちよっぴり生臭い
不思議な味—



私にも
舐めさせて
下さい

エルちゃんの甘い蜜…
スパイススペシャルに
おいしいスイーツを♡

え…っ!?

で…でも
そこ…
汚いから…



ほら…ピンク色で
こんなに綺麗じゃ
ありませんか♡

何を言うのです
私のおちんちんを
あんなにペロペロ
舐めておいて

そんなの通用
しませんわよ

あ……っ



あはあはあ
あはあはあ

ぎゃあ

この感触...
たまりま
せんわ...♡

ぎゃあ

ぎゃあ

私のおちんちんが
エルちゃんの愛に
包み込まれて
います...んうっ♡

ぎゃあ

は...っあ...♡
亜久里ちゃん
すごい...よお

とっても
熱いのが...
こんなに
奥まで...え

んあ

はあ

あつあつ

くう…んっ
で…出る…

おちんちん
ミルク
出ちやう…っ

受けとめて
下さいエル
ちゃん…♡

あつあつ

あつあつ

あつあつ

はあ…あつ
来て…♡

亜久里ちゃんの
愛で私の中を
いっぱいにして…!

んっ

く…ん…っ
ん…う…う…っ
♡♡

あ
あ
あ
あ
♡♡

びびび

びびび

びび
びび

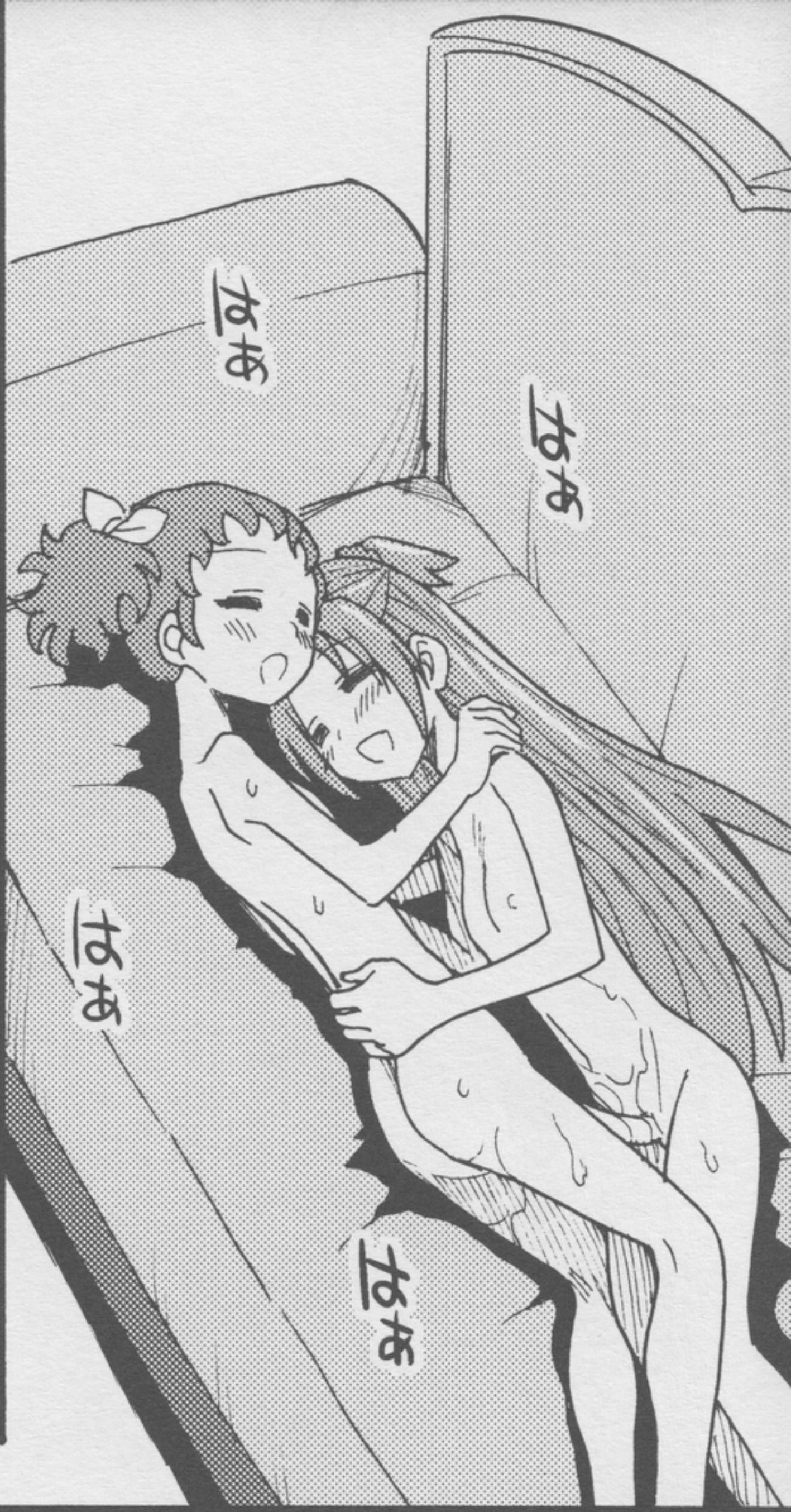


あら

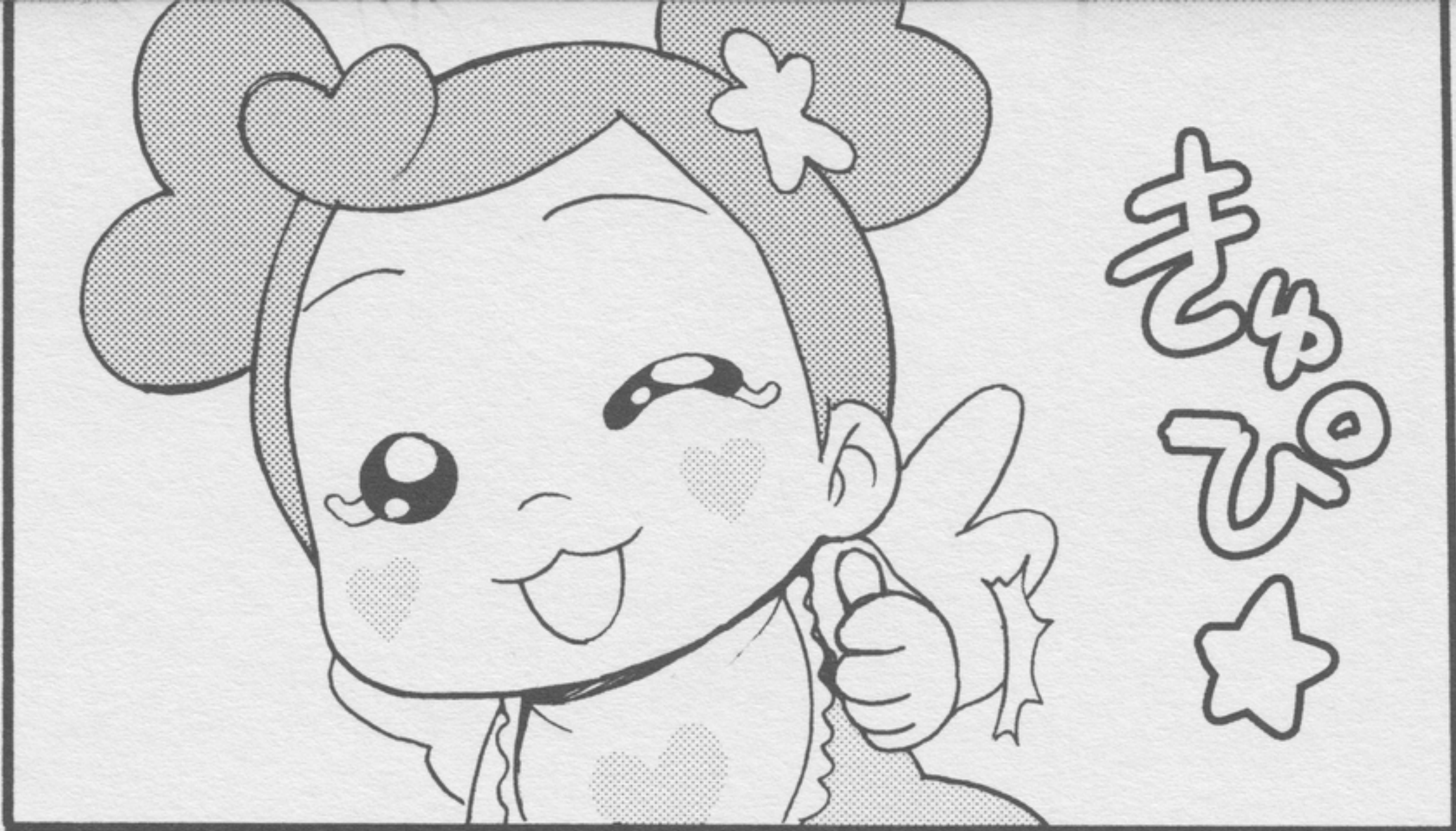


いけませんわ
アイちゃんったら
覗き見だなんて

きゃ……っ



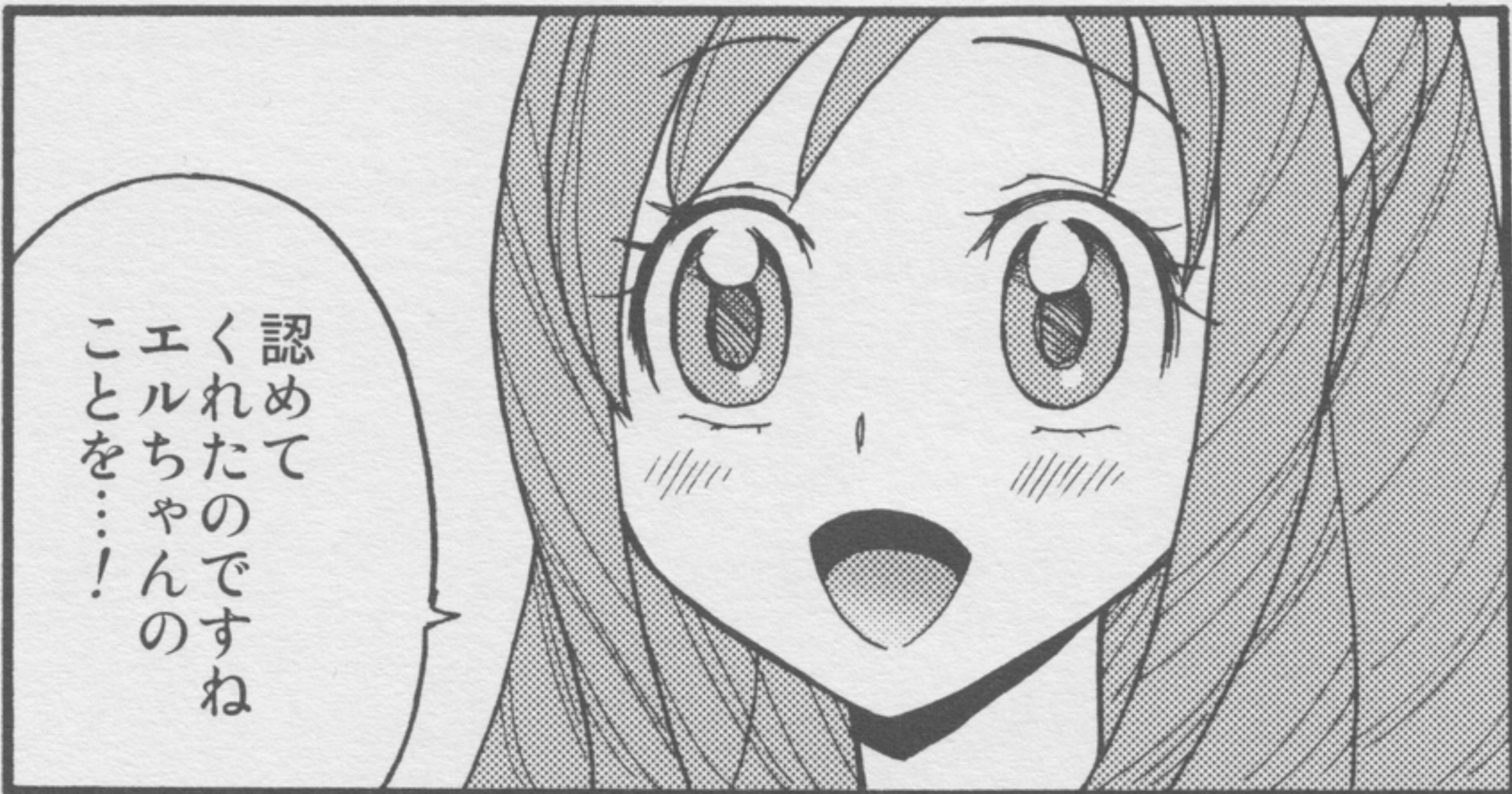




まっぴ☆



これは—
アイちゃん
まさか…



認めて
くれたのですね
エルちゃんの
ことを…!



これからは私
亜久里ちゃんの力に
なれるんだね…!

嬉しい…!
助けられてる
だけじゃなくて

ほ…本当に…!?



エルちゃん
これであな
正式に私の
キュアエース
パートナー
です

アイちゃんが
持つ
プリキュア
変身する
ための
鍵となる
エナジー

その一部が
あなたの中
に分け与え
られました

アイちゃんと
離れがちな
登下校時
や授業中
に
ジコチュ
エーが現
れても
もう遅
れを取
ることは
ありませ
ん

エルちゃん
が
そばにい
れば
すぐ
に変身
して
対処
でき
ます!



ね…ねえ…
亜久里ちゃん

あの…今度は
キュアエースさまの
おちんちんで
して…ほしいな♡

まあ…♡
積極的なのね
エルちゃん

だって—
パリキュアの
なるんだもの

亜久里ちゃんと
キュアエースさま
どっちの
おちんちんにも
気持ちよく
なってもらえる
ように
ならなくちゃ♡

ふふっ♡ 本当は
この太くて
遅いものを見て
ときめいて
しまったのでは
なくて？





ああ…なんて
甘みなおまんこ
なのかしら

キツく
締め付けながら
とろけるように
絡み付いてくる

まさに極上の
スイーツですわ♡

ん…っ
す…ごい…っ
見た目よりも
ずっとな
大っきい…♡

腰の動きも…
変身する前より
深くて激しくて

あ♡

あ♡

くろう

あふ

えあッ

ばん

ばん

んごい♡

身体が
バラバラになって
しまいそう…

でも—
嬉しい…!

いま私のお腹の中
ぜんぶが
亜久里ちゃん
でいっぱい
になってるんだ…♡



お…奥さん…?
私が…
亜久里ちゃんの…?



こんなに素敵な
エルちゃんを
奥さんにできる
なんて…私は
幸せものね

胸のキュンキュンが
止まりませんわ♡

ええ
もちろん

そのつもりが
なければ
エルちゃんに
こんなこと
しませんわ



亜久里ちゃん…!



ときめきなさい♡
エース・カムシヨット!!

はっ
だっぽ

んっ

く…んう…っ
イきますわよ
エルちゃん…♡

あなたの子宮
射抜いて
差し上げますわ!

はっぽ
んっ♡

だっぽ

だっぽ



これからも
ずっと
私の愛を
受けとめて
下さいね
エルちゃん…♡

うん…♡
私のおまんこに
亜久里ちゃんの
愛を毎日
注ぎこんでね…♡

というわけでドキプリふたなり本の2冊目、いかがだったでしょうか。
マナリつ本を出して、次はありすやまこぴーが絡んでくるネタをやるつもりでしたが
28話を見て完全にあく×エルに火が点いた！
巻き毛をからかわれてたのを助けてくれた友達と百合フラグって
ストライクゾーンど真ん中すぎるでしょw
単行本持つてる人は思い当たるだろうけど、まんまのネタやってますからね俺も。
いや～視聴しながらニヤニヤが止まりませんでしたわ。
ちょっと懐かし目の、80年代なら主役ヒロインを張ってても不思議じゃない髪型といい
何かつつうと胸の前に手を持ってくる仕草といい、エルちゃんが好みのキャラすぎて
もっと公式でも優遇してくれ！という思いも込めてのこんな本になったという次第。
描いてて思ったけど、身長や体格の差があるレスもなかなか良いものだ…
どちらかというとロリは苦手な部類なんだけど、こういう文脈に限ってはむしろ大歓迎。
ふたなり母が娘を調教とか、いつかオリジナルでがつつり長編を描きたいネタです。

夏祭りの後、プリキュアの秘密を明かす流れでも良かったと思うんですけどね。
つい先日もセバスチャンに続いてありすパパが秘密を察してたので
一般人だけど秘密を知ってる協力者を増やしてはいけない脚本上の縛りがあるわけでもない様子。
だったらエルちゃんにも是非そうなってほしい！
そもそも六花やありすも最初はそういう立場だったわけですし。
とはいえ、キングジコチューとの最終決戦を前に、亜久里がエルちゃんに正体を明かすっていう
神展開がまだワンチャン残ってますし、全力で期待しつつそれではこのへんで。
次に出す本では、ありまこが今度こそガッツリ絡んでくる予定ですので
よろしければまたお付き合い頂ければ幸いです。

ジャム王子

あく×エル プチマリアージュ

2013. 10. 5発行

発行 ジャム王国 (<http://jkd.sakura.ne.jp/>)

発行人 ジャム王子 (jam@orgy.halfmoon.jp)

pixiv id: 1598076

印刷 ねこのしっぽ



**2013 JAMKINGDOM
ADULT ONLY**



Scanned by Anya

Want HR Raws? Want to suggest this sugoi doujin?

akariiiiiiiiiin@gmail.com

(9 i's)